教育相談課長

「オンラインルーム」のご案内

昨年度より、学校になかなか馴染みにくいお子様方のための「オンラインルーム」を開設 しております。

小学校や中学校に入ると、お子様によっては、学校に行くことを考えると体調が悪くなったり、何となく学校から足が遠のいたりすることがあります。

これは多くの場合、いわゆる「怠け」や「こころが弱い」のではなく、「集団適応がもともと苦手」で今のお子様には自分ではどうしようもない状態だと考えられます。学校からの働きかけや、別室などの環境の提供を使いながら集団適応が楽にできるようにさまざまな取り組みの中で頑張られていることと思います。そのような働きかけも含めて、お子様を適切な環境で見守ることで内面が成長し、いずれ自分の力で適応が出来るようになります。

今回の「オンラインルーム」は、お子様方が集団に適応することが出来るようになるまでの間、健康的な心を保ち続けられるためのお手伝いをするものです。健康的な心を保つことは、お子様自身が自分を見つめ自分らしく心を調整していくためにとても大切なことです。自分らしさを大切にしながら社会性を身につけていってほしいと思います。

興味のある方はぜひ、ご参加ください。

記

- 1 説明資料(別紙1)
- 2 申込みフォーム

https://forms.gle/hnWNiX9rdtR85pck8



「オンラインルーム」の運営は福岡市 内でスクールカウンセラーをしている公 認心理師、臨床心理士が担当します。

ご家庭や教師とは違う接し方で、お子様の慢性的な変化のない日常に少し違う場面を提供できればと思います。

カウンセラー



担当

教育委員会 指導部 教育相談課 主任指導主事 吉田 昌弘 電話 832-7120

保護者説明資料

【オンラインルーム実施要領】

1 日程

- ○毎週、または隔週 (参加希望人数によって調整)
- ○参加メンバーによって、低学年、高学年、中学生などのグループに分ける。
- ○1回40分
- ○対応・・・市内の学校でスクールカウンセラーをしている心理職

2 実施内容

- ○オンラインでできる簡単なゲーム(勝敗のつかないものなど)
- ○オンラインで指導できる簡単な工作 など

3 参加方法、広報

- ○学校より事前説明会の案内プリントを届ける、または伝える。
 - ・日時、ミーティング ID、パスワードなど記載
- ○後日、参加についての意向を確認する(参加・不参加・不明)。
- ○参加児童生徒には「準備物」などについて可能ならば担任等を通じて伝える。 (難しい場合は保護者へ伝える)
- ○今年度より、別室から当該校 SC、SSW、教員と一緒に参加すること、家庭訪問で SC、SSW、教員と一緒に参加すること、家庭訪問で SC、

4 オンラインルームへの参加時に関するお知らせ

- (1)事前に・・・
 - 1. 毎回学校から案内が来るごとに参加不参加を考えられてください。 (当日の状況で決定して大丈夫です)
 - 2. 必要な場合は保護者の方がご在宅ください。

(2) 開設中は・・・

- 1. お子様に抵抗感があっても、可能でしたら「オンラインルーム」に接続いただいて、画像や音声を流しておいてください。お子様が画面上に見えなくても大丈夫です。
- 2. お子様が難しい場合は保護者の方の参加のみでも大丈夫です。
- 3. カメラオフでのご参加も大丈夫です。
- 4. いろいろな思いからお子様が音声を妨害する音を立てる場合、刺激的な画像を

見せる場合は、こちらからミュート、カメラオフ、にすることがあります。

- 5. 出席とするために、事前にハンドルネームをご登録いただき、当日は画面上に表示してください。(連絡なくハンドルネームは変更しないでください)
- (3) 参加のルール

保護者が児童生徒の参加を希望している場合

- ① 本人が参加する参加しないに関わらずオンラインをつないでおいてください。
 - ・耳から内容が入ってくること、そのことに抵抗を感じてその場を立ち去ること、 邪魔をしてくること、などさまざまな子どもたちの反応も、日常の負の繰り返し から脱却するためには有効です。
 - ・参加を強制せず、見守ってください。
 - ・終了後、次回に向けて「約束」などしないでください。 予告や促しをしていただいたうえで、当日のお子様の判断にまかせていただいて 大丈夫です。
- ②保護者は指導的にならず、お子様のフォローをお願いします。
 - ・親は子どもを「困らせない」「助ける」存在であってください。
 - ・「良い」「悪い」ではなく、様々な姿を見せる子どもたちを知り、うまくいかない と感じるお子様のイメージから、少し柔軟に受け止めるきっかけにしていただき たいです。
 - ・自分だけではない、たくさんの保護者が状況は違ってもいろいろな「思い」で子育てをしていることを感じて、保護者の方も元気になっていただけたらと思います。

5 スケジュール(案) ・・・別紙オンラインルーム日程表参照

○小学生の①低学年と②高学年、③中学生と分け、平日の午後に月2回実施予定。